

協議事項 5. 飛騨市地域公共交通計画の一部改正について

改正理由：計画における補助系統の位置づけのための改正

飛騨市地域公共交通計画 新旧対照表

(傍線部分は改正部分)

現 行	改 正												
目 次 第1編 (略) 第2編 第1章 地域公共交通の活性化に向けた取り組みの方針……43 1-1 地域公共交通の維持・改善の方針……………43 1-2 方針に係るその他特記事項……………44	目 次 第1編 (略) 第2編 第1章 地域公共交通の活性化に向けた取り組みの方針……43 1-1 地域公共交通の維持・改善の方針……………43 1-2 方針に係るその他特記事項……………44 <u>1-3 地域公共交通確保維持改善事業……………44</u> ※以後、ページ番号のずれを修正												
第1編 (略) 第2編 第1章 地域公共交通の活性化に向けた取組の方針 1-1、1-2 (略) <u>1-3新設</u>	第1編 (略) 第2編 第1章 地域公共交通の活性化に向けた取組の方針 1-1、1-2 (略) <u>1-3 地域公共交通確保維持改善事業</u> (1) <u>地域公共交通における位置づけ・役割</u>												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>位置づけ</th> <th>系統</th> <th>役割</th> <th>確保・維持策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>広域幹線</td> <td>JR 高山本線</td> <td>交通結節点から市外への広域交通を担う。</td> <td>支線との接続状況に配慮することで一定以上の需要を確保する。</td> </tr> <tr> <td>地域内幹線</td> <td>F01 高山古川線</td> <td>濃飛バス神岡営業所または</td> <td>地域公共交通確保維持改善事業 (幹線)</td> </tr> </tbody> </table>	位置づけ	系統	役割	確保・維持策	広域幹線	JR 高山本線	交通結節点から市外への広域交通を担う。	支線との接続状況に配慮することで一定以上の需要を確保する。	地域内幹線	F01 高山古川線	濃飛バス神岡営業所または	地域公共交通確保維持改善事業 (幹線)
位置づけ	系統	役割	確保・維持策										
広域幹線	JR 高山本線	交通結節点から市外への広域交通を担う。	支線との接続状況に配慮することで一定以上の需要を確保する。										
地域内幹線	F01 高山古川線	濃飛バス神岡営業所または	地域公共交通確保維持改善事業 (幹線)										

	F00 古川神岡線	飛驒古川駅を発着地として、市内並びに隣接市の各拠点に連絡する。	補助)を活用し、持続可能な運行を目指す。 交通事業者と協議の上、一定以上の運行水準を確保する。
	R 上宝神岡線 I 神岡猪谷線		
支線(地域路線・フィーダー系統)	014 吉田線 017 神原線	神岡町内各地域を運行し、結節点における幹線との接続のほか、中心市街地への移動を確保する。	地域公共交通確保維持改善事業(地域内フィーダー系統)を活用し、持続可能な運行を目指す。
支線(市街地線・フィーダー系統)	010 かみおか循環線		

(地域公共交通確保維持事業に係る実施主体)

路線名	起点	終点	事業許可区分	運行態様	実施主体	補助事業の活用
高山古川線	高山濃飛バスセンター	飛驒古川駅	4条	路線定期運行	濃飛乗合自動車	幹線補助
古川神岡線	飛驒古川駅	濃飛バス神岡営業所	4条	路線定期運行	濃飛乗合自動車	幹線補助
吉田線	濃飛バス神岡営業所	流葉温泉・スキー場	4条	路線定期運行	濃飛乗合自動車	フィーダー補助
神原線	割石温泉	飛驒古川駅	4条	区域運行	濃飛乗合自動車	
かみおか循環線	神岡振興事務所	神岡振興事務所	79条	路線定期運行	飛驒市	

(2) 地域公共交通確保維持事業の必要性

【O14 吉田線】

吉田線は、神岡町市街地から上村地域を経由し西地域までを運行しており、通院・買物に利用されるほか、飛騨神岡高校への通学などの移動手段を担っている。また、濃飛バス神岡営業所・流葉温泉・スキー場では幹線系統と接続し、公共交通網を構築する上で、重要な役割を担っている。一方で、本市や運行事業者の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する必要がある。

【O17 神原線】

神原線は、神岡町市街地から袖川地域を経由し飛騨古川駅までを運行しており、主に通院・買物の移動手段を担っている。また、濃飛バス神岡営業所・流葉温泉・スキー場・飛騨古川駅では幹線系統と接続し、公共交通網を構築する上で、重要な役割を担っている。一方で、本市や運行事業者の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する必要がある。

【O10 かみおか循環線】

かみおか循環線は、神岡町市街地を中心に循環運行し、主に通院・買物の移動手段を担っている。また、濃飛バス神岡営業所では幹線系統と接続し、公共交通網を構築する上で、重要な役割を担っている。一方で、本市や運行事業者の運営努力だけでは路線の維持が難しく、地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する必要がある。

第2章 飛騨市地域公共交通計画の目標

2-1、2-2 (略)

2-3 利用促進・啓発事業に関する目標

目標5：地域公共交通に対する市民の理解度を向上させる

●目標5の指標：市民と協働したイベント（セミナー等、 ）の実施

参考値 令和2年実施公共交通説明会 70名

※4町で1日昼夜各1回の開催

目標6：地域公共交通の維持に協力しようとする市民の比率を向上させる

●目標6の目標値：地域公共交通に関するイベント、説明会等への参加動向

目標7：おでかけの手段としての地域公共交通の認識を向上させる

●目標7の目標値：おでかけの際に地域公共交通を利用する高齢者の利用者数

※目標5～7の目標または指標の基準値については、令和3年度調査により設定

第2章 飛騨市地域公共交通計画の目標

2-1、2-2 (略)

2-3 利用促進・啓発事業に関する目標

目標5：地域公共交通に対する市民の理解度を向上させる

●目標5の目標値：市民と協働したイベント（セミナー、住民懇談会等）の実施回数

目標6：地域公共交通の維持に協力しようとする市民の比率を向上させる

●目標6の目標値：目標5に定める地域公共交通イベントへの参加者数

目標7：おでかけの手段としての地域公共交通の認識を向上させる

●目標7の目標値：ひだしおでかけ時刻表及びマップの区長配布回数

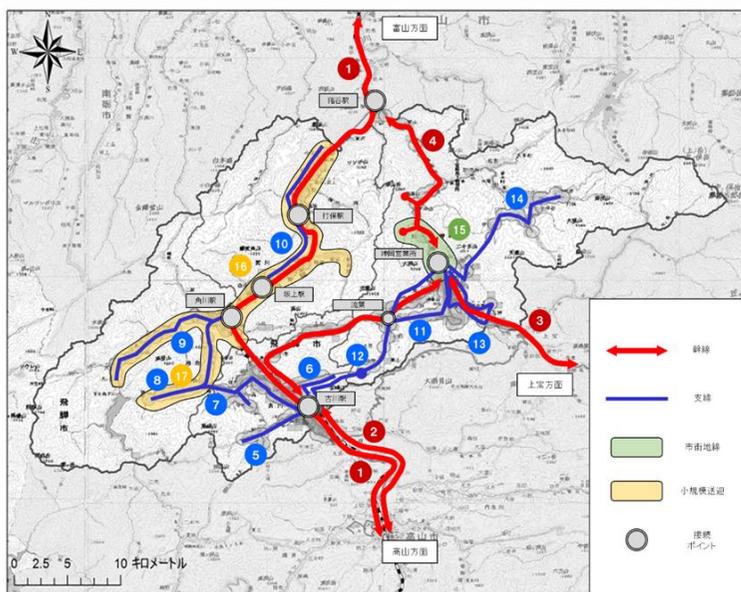
広報ひだによる記事掲載数

第3章 目標達成のために行う事業

3-1 (略)

3-2 事業の詳細

(P. 48) 図3-1 飛騨市の地域公共交通網



(下段左表)

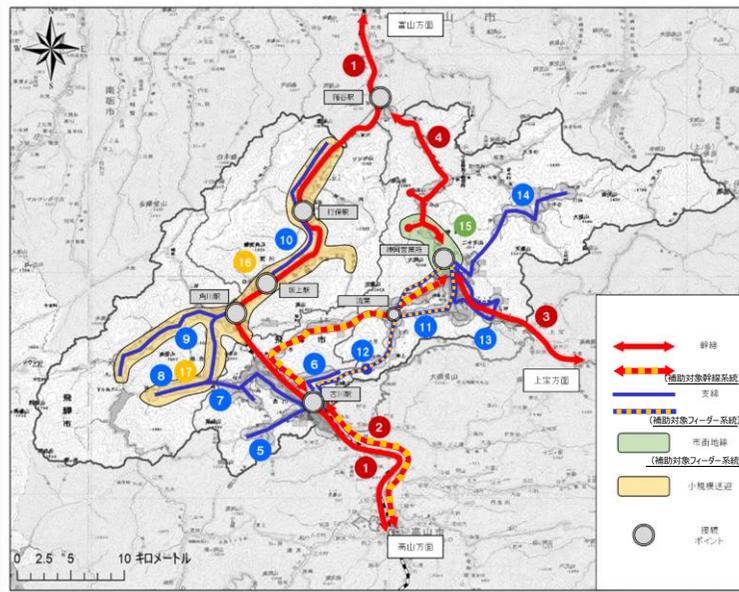
番号	路線系統番号	路線名	運行者
幹線			
1	—	J R 高山本線	JR東海

第3章 目標達成のために行う事業

3-1 (略)

3-2 事業の詳細

(P. 50) 図3-1 飛騨市の地域公共交通網



(下段左表)

番号	路線系統番号	路線名	運行者
幹線			
1	—	J R 高山本線	JR東海

2	F	古川・神岡線	濃飛バス
3	R	上宝・神岡線	濃飛バス
4	I	神岡猪谷線	濃飛バス
地域路線			
5~10	(略)	(略)	(略)

(下段右表)

番号	路線系統番号	路線名	運行者
地域路線			
1 1	O14	吉田線	濃飛バス
1 2	O17	神原線	濃飛バス
1 3	O12	神岡東部線	濃飛バス
1 4	O11	山之村線	濃飛バス
市街地線			
1 5	O10	かみおか循環線	飛驒市
小規模送迎			
1 6	—	河合宮川乗合タクシー	飛驒市
1 7	—	稲越乗合タクシー	飛驒市

2	F	高山・古川・神岡線 (補助対象幹線系統)	濃飛バス
3	R	上宝・神岡線	濃飛バス
4	I	神岡猪谷線	濃飛バス
地域路線			
5~10	(略)	(略)	(略)

(下段右表)

番号	路線系統番号	路線名	運行者
地域路線			
1 1	O14	吉田線 (補助対象フィーダー系統)	濃飛バス
1 2	O17	神原線 (補助対象フィーダー系統)	濃飛バス
1 3	O12	神岡東部線	濃飛バス
1 4	O11	山之村線	濃飛バス
市街地線			
1 5	O10	かみおか循環線 (補助対象フィーダー系統)	飛驒市
小規模送迎			
1 6	—	河合宮川乗合タクシー	飛驒市
1 7	—	稲越乗合タクシー	飛驒市

(P50) 表 3-2 路線別の運行のねらいと対応する主な移動目的

	番号	路線系統 番号	路線名	運行のねらい	対応する主な移動目的
幹線	2	F	古川・神岡線	(略)	(略)
	3	R	上宝・神岡線	(略)	(略)
	4	I	神岡猪谷線	(略)	(略)
地域路線	5	O23	畦畑線	(略)	(略)
	6	O22	太江線	(略)	(略)
	7	O21	桃源郷線	(略)	(略)
	8	O31	稲越線	(略)	(略)
	9	O32	月ヶ瀬線	(略)	(略)
	10	O41	宮川線	(略)	(略)
	11	O14	吉田線	(略)	(略)
	12	O17	神原線	(略)	(略)
	13	O12	神岡東部線	(略)	(略)
14	O11	山之村線	(略)	(略)	
市街地線	15	O10	かみおか循環線	(略)	(略)
小規模 輸送	16	-	河合宮川 乗合タクシー	(略)	(略)
	17	-	稲越 乗合タクシー	(略)	(略)

3-3 (略)

第4章 計画の達成状況の評価

4-1 (略)

(P52) 表 3-2 路線別の運行のねらいと対応する主な移動目的

	番号	路線系統 番号	路線名	運行のねらい	対応する主な移動目的
幹線	2	F	高山・古川・神岡線 (補助対象幹線系統)	(略)	(略)
	3	R	上宝・神岡線	(略)	(略)
	4	I	神岡猪谷線	(略)	(略)
	5	O23	畦畑線	(略)	(略)
地域路線	6	O22	太江線	(略)	(略)
	7	O21	桃源郷線	(略)	(略)
	8	O31	稲越線	(略)	(略)
	9	O32	月ヶ瀬線	(略)	(略)
	10	O41	宮川線	(略)	(略)
	11	O14	吉田線 (補助対象フィーダ ー系統)	(略)	(略)
	12	O17	神原線 (補助対象フィーダ ー系統)	(略)	(略)
	13	O12	神岡東部線	(略)	(略)
	14	O11	山之村線	(略)	(略)
市街地線	15	O10	かみおか循環線 (補助対象フィーダ ー系統)	(略)	(略)
小規模 輸送	16	-	河合宮川 乗合タクシー	(略)	(略)
	17	-	稲越 乗合タクシー	(略)	(略)

3-3 (略)

第4章 計画の達成状況の評価

4-1 (略)

4-2 評価の具体的な方法

(P58) 表 4-1 各目標の目標値・指標

3. 利用促進・啓発事業に関する目標	
目標 5	地域公共交通に対する市民の理解度を向上させる
目標指標 (全市/努力)	市民と協働したイベント（セミナー等） の実施_____
目標 6	地域公共交通の維持に協力しようとする市民の比率 を向上させる
目標指標 (全市/努力)	地域公共交通に関するイベント、説明会等への参加 動向
目標 7	おでかけの手段としての地域公共交通の認識を向上 させる
目標値 (全市/努力)	おでかけの際に地域公共交通を利用する高齢者の利 用者数 _____

※目標 5～目標 7 については、令和 3 年度に調査を実施し数値を設定

4-3 評価のために収集するデータと収集方法

(P59) 表 4-2 評価・検証のために収集するデータ

運行者	収集するデータ	収集方法	把握タイミング
濃飛バス	便別・路線別利用者数	乗車調査	年 1 回
	企画乗車券の利用者数		
	便別・路線別収支	濃飛バスの規定による	
J R	駅別利用者数	J R の規定による	J R の規定による

4-2 評価の具体的な方法

(P60) 表 4-1 各目標の目標値・指標

3. 利用促進・啓発事業に関する目標	
目標 5	地域公共交通に対する市民の理解度を向上させる
目標値 (全市/努力)	市民と協働したイベント（セミナー、住民懇談会等） の実施回数 毎年 4 回以上
目標 6	地域公共交通の維持に協力しようとする市民の比率 を向上させる
目標値 (全市/努力)	目標 5 で定める地域公共交通に関するイベント（セ ミナー、住民懇談会等）への参加者数 合計 1 0 0 名以上
目標 7	おでかけの手段としての地域公共交通の認識を向上 させる
目標値 (全市/努力)	ひだしおでかけ時刻表及びマップの区長配布 年 1 回（9 月） 広報ひだによる記事掲載年 4 回

4-3 評価のために収集するデータと収集方法

(P61) 表 4-2 評価・検証のために収集するデータ

運行者	収集するデータ	収集方法	把握タイミング
濃飛バス	便別・路線別利用者数	乗車調査	年 1 回
	企画乗車券の利用者数		
	便別・路線別収支	濃飛バスの規定による	
J R	駅別利用者数	J R の規定による	J R の規定による

コメントの追加 [S1]: フォントを調整

コメントの追加 [S2]: フォントを調整

飛驒市	便別・路線別利用者数	乗務員による記入	全運行日	飛驒市	便別・路線別利用者数	乗務員による記入	全運行日
	企画乗車券の利用者数				企画乗車券の利用者数		
	便別・路線別収支	便別・路線別運賃収入から算出	年1回		便別・路線別収支	便別・路線別運賃収入から算出	年1回
	高齢者利用状況	アンケート調査	年1回		イベント実施回数・参加者数	事業報告書により算出	年1回
市民意識	令和4・6年		情報発信回数	年1回			
以下（略）				以下（略）			